

風しんの無料抗体検査のお知らせ

妊娠初期の女性が風しんにかかると、生まれてくる赤ちゃんが「先天性風しん症候群」になる確率

妊娠1ヵ月で50%以上

耳が聞こえにくくなる、目が見えにくくなる、心臓に病気がある、発達がゆっくりしている。これら「先天性風しん症候群」は妊娠前の予防接種で防ぐことができます。

未来の赤ちゃんのために、まずは風しんの抗体検査を。

**岡山県では、
風しんの無料抗体検査を
実施しています。**

<対象者>

- ①妊娠を希望している女性
- ②妊娠を希望している女性の配偶者などの同居者
- ③風しんの抗体が十分でない妊婦の配偶者などの同居者

検査の結果、
抗体価が
十分でない
方は

**鏡野町では、
風しんの無料予防接種を
実施しています。**

<対象者>

抗体検査の結果、
抗体価が十分でないと判明した方。

※無料抗体検査・無料予防接種の実施医療機関や対象者など、詳しくは保健師までお問い合わせください。

近年の風疹は成人に多く見られ、平成25年には20代～40代の年齢層で男性を中心に流行しました。特に昭和54年4月2日～平成2年3月31日生まれの男女は接種率が低く、昭和54年4月1日以前に生まれた男性は子どもの頃に定期接種の機会がありませんでした。

高齢者 肺炎球菌予防接種のお知らせ

肺炎球菌予防接種は、平成26年10月より新たに定期予防接種に加わり、**平成30年度までの間に1人1回、定期接種の対象となる機会があります。**医療機関において接種を実施します。

平成30年度の対象者

- 65歳：昭和28年4月2日生～昭和29年4月1日生
- 70歳：昭和23年4月2日生～昭和24年4月1日生
- 75歳：昭和18年4月2日生～昭和19年4月1日生
- 80歳：昭和13年4月2日生～昭和14年4月1日生
- 85歳：昭和 8年4月2日生～昭和 9年4月1日生
- 90歳：昭和 3年4月2日生～昭和 4年4月1日生
- 95歳：大正12年4月2日生～大正13年4月1日生
- 100歳：大正 7年4月2日生～大正 8年4月1日生

接種できる期間は

平成31年3月31日までです。

接種を希望される方は

3月31日までに接種をしてください。

★ただし、各年齢とも、**過去に肺炎球菌予防接種を受けたことが明らかな方は定期接種の対象になりません。**対象となる方へは、4月上旬に個人通知をしています。詳しくは通知をご覧ください。

接種回数

1回

接種費用

無料

上記生年月日以外の方について

対象年齢以外の方で接種を希望される場合は、従来どおり、接種日において満65歳以上の方を対象に、**1人につき生涯1回限り、8,000円を上限に助成**します（接種費用が8,000円を超える場合、超過額は自己負担）。接種の前に助成申請手続きが必要です。印鑑をご持参のうえ、保健福祉課または各振興センターへお越しください。

◆高齢者用肺炎球菌ワクチンとは

肺炎球菌によって引き起こされるいろいろな病気（感染症）を予防するためのワクチンです。肺炎球菌には80種類以上の型がありますが、ワクチンの接種によりそのうちの23種類に対して免疫をつけることができ、肺炎球菌による肺炎の約8割に効果があると言われています。